



希望の鐘 The Bell of Hope



The Y's Men's Club of Kawagoe
〒350-0046 川越市菅原町 7-16

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 24-5

11月号

発行 2021年11月10日

Chartered 1998

クラブ会長主題： 「自クラブの活動への参加と併せて、
部・区・国際などの活動にも積極的に
参加しよう！！」

国際会長主題： “Y's Men with the World ”
「世界とともにワイズメン」

アジア太平洋地域会長主題：

“Make a difference beyond the 100th”
「100年を超えて変革しよう」

東日本区理事主題： “ Think for the next generation”

「私たちは次の世代のために何ができるか？」

関東東部部長主題：「私の地域から世界に広げよう青少年を
支えるワイズの輪・和・ワッ！」

会 長	吉野 勝三郎
副 会 長	松川 厚子
会 計	森下 千恵子
書 記	利根川 恵子
地域奉仕・Yサ	吉田 公代
メネット	吉田 公代
国際・交流	生川 美樹
ユース	山本 剛史郎
ファンド	山崎 純子
担当主事	河合 今日子

11月の聖句

いかに幸いなことか、神に逆らう者の計らいに従って歩まず、罪ある者の道にとどまらず、傲慢な者と共に座らず、主の教えを愛し、その教えを昼も夜も口ずさむ人。(詩編 1編 1-2節)

Blessed is the man who does not walk in the counsel of wicked or stand in the way of sinners or sit in the seat of mockers. But his delight is in the law of the Lord, and on his law he meditates day and night. (Psalms 1/1&2 NIV)

内容：DX(デジタル・トランスフォーメーション)について、大久保知宏理事からお話をいただきます。ITの浸透が人々の生活にもたらす変化とは？DXはビジネスの変革には留まりません。我々のこれからの生活にどのような変化があるのか、興味深いお話です。

卓話「DX(デジタル・トランスフォーメーション)について」

卓話者：東日本区理事 大久保知宏さん

巻頭言

2020年10月の統計(10月23日)

在籍10名 出席者10名
出席率 100%

11月例会予告

日時： 2021年11月27日(土) 16:00~18:00
会場： 埼玉YMCA川越センター+リモート参加

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に思う
吉野勝三郎

コロナ感染症はかなり落ち着きを見せていますが、第6波を警戒する必要が強く訴えられています。私も、いつになったらマスクを外した生活が取り戻せるのだろうと思っています。今回のコロナに関していくつかのことを考えさせられましたので、記します。

1. 「終息」でなく「収束」

人類は感染症と戦って来ました。一つの菌が退治されると、さらに強い菌が出てきます。この戦いは終息することはなく、どこかで収束と考えるしかないと言われています。数学に無限小というのがありますが、まさにこれです。そのため、ある国はコロナと共存(ウイズ・コロナ)で、ある国は徹底的に撲滅を狙い、国によって考え方と対策が異なることが分かりました。

2. 私は、昨年2月28日にインドの出張を終えて帰国しました。それ以降海外出張はできていません。その間に私の所属する教会にとっては、新会堂建築という大きな事業が進行しました。この事業の委員長という役目を仰せつかっていましたが、私は、すべてに優先して自分の時間をこの事業に充てることが出来たのは本当に幸いなことでした。神の導きを強く感じています。5月13日に建物の引き渡しを受け、7月11日に献堂式を終えました。一度、会堂見学を兼ねて、月次例会を教会で持ちませんか。歓迎します。

3. 3ヶ月ほど前から、ロンドンの日本人キリスト教会のZoomによる日曜礼拝に参加しています。イギリスが夏時間の時は、日本時間午後7:00から、冬時間の今は、午後8:00からです。説教は新潟に住む牧師先生です。礼拝の後、小休止があり、更に40分程、参加者同士がいくつかのグループに分かれて当日の説教についての分かち合いの時を持ちます。参加者は25名ほどですが、イギリス各地、欧州大陸、日本など、多くの国から、様々な信仰の背景を持った人たちが出席していますので、私はこの分かち合いの時間が大変楽しみです。信仰を持つ友との交わりの楽しさを味わっています。このような形は、コロナ禍がなければ思いもよらなかったでしょう。

「見よ、兄弟が共に座っている。何という恵み、なんとという喜び。」詩編133編1節

IT技術が、今回のコロナ禍を機に私達の日常生活のさまざまな場面で重要な要素となり、そのいくつかはポスト・コロナでも確実に定着するでしょう。今回のCOVID-19とITの関係は人類の歴史に特筆されるでしょう。

10月例会報告

書記 利根川恵子

日時：10月23日(土) 16:00~18:00

場所：川越YMCAおよびZoom

1. 卓話 (詳細は「卓話報告」参照)

「日本から約14,000km~

ヨハネスブルグでの三年間」

卓話者：2015~2017年度ヨハネスブルグ日本人学校派遣 川又秀雄さん

2. チャリティ活動確認

1) 「紅あか」販売

- ・ワイズドットコムで販売予約開始。メンバーにも申込書配布。
- ・すでに注文が入っている。今年度は、チャリティをたくさんいただいている。
- ・12月第2~3週に出荷。

2) Y森のコーヒー販売

- ・1箱目販売終了。2箱目注文済み。1週間程度で到着。メンバーおよびYMCAカウンターで販売。
- ・吉田さんがプロモーション・チラシを作成し掲示済み。

3) いも菓子

- ・機会あるごとに注文、販売。
- ・お歳暮など積極的な活用を!

4) 「古本再読」

- ・古本に通し番号添付済み、基本台帳完成。
- ・寄付金振り込み用紙20枚を利根川が預かり。
- ・東京グリーンクラブの浅見さんからも古本の提供あり。
- ・11月末までに整理して、インターネットに挙げたい。
- ・外へのオープン通知およびチラシの作成が必要。そのために、オープンしたあとの対応について、吉野会長が懸案事項を整理して提案する。

5. その他の協議事項

1) パンガシナン・クラブとの祝会について

- ・パンガシナンは12月頃実施を希望。
- ・埼玉3クラブとのIBCは難しい。
- ・パンガシナン・クラブが、国際へのクラブ設立届け未提出で、チャーターがまだ済んでいない。相互の懇親であれば12月がよい。

2) カーボン・ニュートラルに関する卓話。

小谷総主事が講師を紹介して下さる予定。2022年2月26日(土)を指定して依頼する。

3) Salem との次回交流会のテーマ

- ・12月、パンガシナンとの交流に合わせて日程調整する。その場合、3クラブ合同例会でクリスマスという可能性もある。
- ・セーラムには古本の分類、管理、経理等システムを聞いてみたい、長く続けられた秘訣を聞きたい。できれば川越クラブでいろいろ決める前に話を聞きたい。
- ・12月11日(土)(セーラムは10日夜)、18日(現地17日)の都合を聞いてみる。

4) DBC 北九州クラブとの交流テーマ

- ・曾我部さんが参加していたが、仕事の都合で退室。

- ・北九州クラブとIBCのルンビニクラブが共催で”Voice of Youth”を企画、11月6日(土)に開催。
- ・協働で、ルンビニに日本文化センターを建設予定。TOFへの応募も検討中。

6. 報告

1) 関東東部第2回評議会に代わる交流会について

- ・11月20日(土)に、クイズなど楽しい企画を計画中。

2) チャリティー・ランの実施について

- ・今年もインターネット内チャリティー・ラン
- ・11月23日(火・祝)9時30分～11時30分、水上公園で、ワイズと子どもと歩く予定。日程の詳細はYMCA報告を参照。
- ・例年通り、クラブから子どもたちプレゼントを用意する。
- ・今年は浦和からも参加予定。川越は15名程度、浦和から20名程度参加予定。
- ・プレゼントは多めに買って、余ったらYMCAでチャリティー販売したい。
- ・11月3日から記録開始。

3) 「アースデイ川越 in 昭和の街」クラブ紹介ビデオがオンライン配信中

[アースデイ川越 2021 - アースデイ川越 in 昭和の街 \(showanomachi.net\)](http://showanomachi.net)

4) わいわい食堂

- ・10月19日(火)18時から今後の事業計画、補助金使途についてYMCAにて打合せ。
- ・11月21日(日)9:30～13:00で実施決定。小学生10名募集。活動は10:30～12:15。

5) ワイズ・ナイトフォーラム

- ・10月24日(日)20時、利根川恵子卓話「TOKYOオリンピックにボランティアとして参加して」

6) 11月例会について

- ・11月27日(土)16:00～18:00
卓話「デジタル・トランスフォーメーションについて」
卓話者：東日本区理事・大久保知宏さん

7) その他

- ・ロースターはインターネットで見られる。とりあえず、会長が4冊注文。1冊は会長、もう1冊は紅あか対応で山崎さんへ提供。あと2冊あるので希望する人は会長に申し出る。
- ・オンライン参加のメンバーの近況を聞く。
(松川さん) 薬局の用務で忙しい日々を送っている。最近、帯状疱疹を患った。
(生川さん) 土曜日は夫が仕事で、例会の時間は義母がディサービスから帰宅するので、外出が難しい。
- ・吉野会長が「MINAMATA」を見てきたが、撮影場所がセルビアであることを紹介。

卓話報告

「日本から約14,000km～

ヨハネスブルグでの三年間」

2015～2017年度ヨハネスブルグ日本人学校派遣

川又秀雄さんの卓話概要

利根川 恵子

日本から14,000km離れ、日本からは22時間という長時間の移動が必要な国、南アフリカ共和国。南アフリカ共和国・ヨハネスブルグ日本人学校で3年間、教鞭を執った川又秀雄さんに、現地での生活の様子、日本人学校の実態などをお話いただきました。当日はご夫婦でご参加いただき、2019年ラグビー・ワールドカップのジャージーをペアでお召しになって登場という、気合いの入った卓話でした。

その概要を報告します。



2019ラグビー・ワールドカップのジャージーを着て卓話する川又秀雄さん、あゆみさん

南アフリカ共和国の象徴として、アパルトヘイト(人種隔離政策)、ネルソン・マンデラ(反アパルトヘイト運動の闘士で国民のヒーロー)、虹の国(アパルトヘイトから抜け出したときにマンデラがキーワードとしてあげた表現)などが挙げられる。国旗の色の意味、紙幣の種類なども説明があったが、ラグビーの話(2019年ワールドカップ優勝(3回目)、1回目の優勝を描いた映画「インビクタス」は有名。2015年のワールドカップでは、日本が勝った。)では、「インビクタス」を見た人もあり、盛り上がった。

続いて南アフリカ共和国の概要である。国土は日本の3.2倍、人口は約6,000万人、公用語は11言語であるが英語中心とのことである。太陽の国と言われる所以、金とダイヤモンドの採取についても紹介があった。

次に、治安であるが、ネットでは世界一危険な都市となっているものの、実際にはそれほど悪くないとのことであるが、外を歩くことはまだ危険で、特に、昔の中心地は、今、人もまばらで、建物は荒れ放題となっている。普段の生活では、常に、車の鍵は必ずかけ、窓を開けない、外から見えるところに荷物は置かない、携帯電話は外ではできるだけ使わない、かばんはチャック付きで前にかける等々を心がけて暮らしていた。

南アフリカの生活では、果物・野菜・肉は安い一方で、国内で生産できないプラスチック製品は高値であった。



カラフルなスーパーマーケット内部

日本の食材は、中華街か韓国食材店で調達できた。ただし、ものによっては値段が2倍にもなる。買い物や外食はガードマンのいる場所で行った。

移動はすべて自家用車で、隣の家に行くのも車を使う。

家はクラスターと呼ばれる塀で囲まれた居住区域にあり、塀には電線が張り巡らされていて、家のドアや窓にも格子が付けられていた。停電と断水が頻繁におこるので、トイレ用の水を常に確保しておくことも必要だった。

(ここからは、あゆみさんのご説明です。)

ヨハネスブルグには日本人が1,500人ほど在住しているので、情報の交換は日本人同士のネットワークが有効であった。南アフリカの名物、アップルタイザンやビルトン(柔らかいビーフジャーキー)等を懐かしく思う。フリーレンジエッグは火を通さずに食べられる卵で、卵かけご飯が食べたいときは、早起きしてこの卵を買いに行った。お米は台湾米を購入した。

サンデーマーケットでは、アフリカの布の洋服、民芸品等が売られている。入口に警備員がいるので安心して、屋台でご飯を食べることもできる。

コロナの自粛生活がヨハネスブルグの生活に近いと感じたが、窮屈でも現地の人と触れ合うなど、貴重な体験をした。

(ここで秀雄さんにもどります。)

ヨハネスブルグ日本人学校のお話である。児童生徒は38人で、内訳は小学生が35名、中学生は3名であった。中学3年生は、帰国して日本の高校を受験する。帰国しない生徒は、日本人学校ではなく、インターナショナル・スクールに入る。

英語の授業が週4時間あり、児童生徒の英語力は、その年齢にしては高い。English Conversation 発表会を開催していたが、心拍数の発表、英語劇など様々な内容があった。

運動会は日本の運動会のような、玉入れ、綱引きなども行い、保護者の参加が多いのが特徴であった。さらに、学校の行事というよりも、ヨハネスブルグ在住の日本人のイベントでもあった。

介護施設でソーラン節を披露



保護者が勤務する企業での校外学習、自炊を伴う宿泊学修、国際交流も積極的に行われた。現地校、幼稚園、児童養護施設、介護施設等との交流やオンラインによる

エジプト、ケニアと3校の交流も実現した。

ボランティアによる読み聞かせや日本ではできないような茶道体験もあった。

最後の質疑応答では、ネルソン・マンデラの評価、医療事情、教育制度、宗教、児童生徒の英語力などについて、質疑があり、丁寧にお答えいただきました。川又秀雄さん、あゆみさん、ありがとうございました。

YMCA報告

河合 今日子

毎年、11月に航空公園で行なっている埼玉YMCAチャリティー・ランですが、今年もコロナウイルス感染拡大の影響でバーチャル開催となりました。

昨年に続き、川越センターでは、川越水上公園にて川越ワイズの皆さんと子どもたちが一緒になって小規模でチャリティー・ラン&ウォークを行います。

今年は、エントリーしているみなさんの距離をつないで、日本一周12,000キロを目指します!

みんなが1つになって楽しいひとときを過ごせればと思っております。

[当日のスケジュール]

11月23日(火・祝)

- 9:30 川越水上公園・スポーツクラブ事務所前集合。エントリー確認用紙記入。YMCA 子供たちと合流→ブルーシートに荷物を置く→トイレ
- 10:00 開会式(準備体操・リーダーからのねらいの確認)
あいさつ(ワイズ吉野会長)→集合写真
- 10:15 チームラン・チームウォークスタート
※スタート前にグループごとに写真を撮る
- 11:00 終了・ラッフルチケット購入
※抽選会は、11/28(日)オンライン閉会式にて行う
- 11:10 閉会式
あいさつ(ワイズ吉野会長)
ワイズの方より参加賞贈呈
- 11:30 ワイズの皆さん・一部のこどもたちは解散

持ち物

- ・参加費1500円(当日支払いの方)
- ・ラッフルくじ購入費 1枚100円(購入希望の方・購入枚数分)
- ・アメやチョコ *歩いているときに子供たちに声をかけられたらYMCAで事前に準備したお菓子をあげていただきたいのですが、ご自身でもご準備いただくと種類も多くなって子どもたちが喜ぶます。

その他

- ・集合時に検温をいたします。
- ・開会前にチャリティー・ランのエントリー確認用紙を記入、提出していただきます。すでにご提出いただいている方は結構です。

- ・屋外ですが、開会式等ではマスク着用としますので、マスクをご持参ください。

○12月18日(土) 時間未定
Salem Club とのオンライン交流
 >詳細は今後調整。

【編集後記】

先日、Y's Night Forum で、オリンピック期間中のフィールド・キャストとしてのボランティア体験を話させていただきました。たくさんの方が聞いてくださったことに感謝しておりますが、残念なことに、お一人ひとりのお顔やお名前が確認できませんでした。後になって、ワイズのメンバーではない、お誘いをしていた方々から、参加していたとか、おもしろい話だったとか、言われております。このフォーラムの目的が会員増強ですので、ここからが本番で、覗いてくださった方々をいかに引き留め、さらに惹きつけて、ワイズの虜にできるかと思案しています。惹きつけるためには、何と言っても普段の活動です。楽しい活動、地域に貢献できる活動、国際社会にかかわれる活動等ワイズの神髄を、身をもって挺したいと覚悟している日々です。それにしても、久しぶりにボランティアの日々を思い出しながらお話をしましたが、あの暑さをよくしのげたと自分を改めて褒めました！ (T. K)



あなたが走るとハッピーになる子どもたちが増えます
 第22回埼玉YMCAインターナショナル・チャリティーラン 2021

22nd SAITAMA YMCA International Charity Run

【今年もバーチャルで開催します】

期間：11月3日(祝・水)～11月23日(祝・火)
 ※11月28日(日)開会式(結果発表会・抽選会等)

■主催 ■協賛
 公益財団法人埼玉YMCA 内閣府、厚生労働省、(財)全国社会福祉協議会、スポーツ庁

■共催
 ワイズメンズクラブ国際協会日本協議会・埼玉・川越ワイズメンズクラブ公益財団法人日本YMCA川越

■後援 ■協賛(産業界)
 埼玉県、埼玉県教育委員会、(財)埼玉県健康福祉協会、(財)埼玉県社会福祉協議会、(財)埼玉の社会福祉協議会
 所沢市、所沢市教育委員会、所沢市互援会、所沢市商科互援会、所沢市愛鳥協会、所沢市親友会
 所沢市生涯学習委員会

■オフィシャル・スポンサー ■
 Mitsubishi Corporation

■グッズ・スポンサー ■
 CATHAY PACIFIC MARTEL DESCENTE UP

【今後の日程】

- 11月20日(土) 14:00～15:30
 関東東部リモート懇親会
 >部評議会に代わり、みんなで楽しむ会
 >下記 URL から参加
<https://us02web.zoom.us/j/89710621289?pwd=RDINUTNnaWZ6aEJTe1lwWk05VThLZz09>
 ミーティング ID: 897 1062 1289
 パスコード: 536831
- 11月23日(火・祝) 9:30～11:30
 川越チャリティー・ラン&ウォーク
 @水上公園
 >詳細は YMCA 報告参照
- 11月27日(土) 16:00～18:00
 川越クラブ 11月例会
 @埼玉 YMCA 川越センター
 およびリモート参加
 >卓話:「デジタル・トランスフォーメーションについて」
 >卓話者: 大久保知宏・東日本区理事